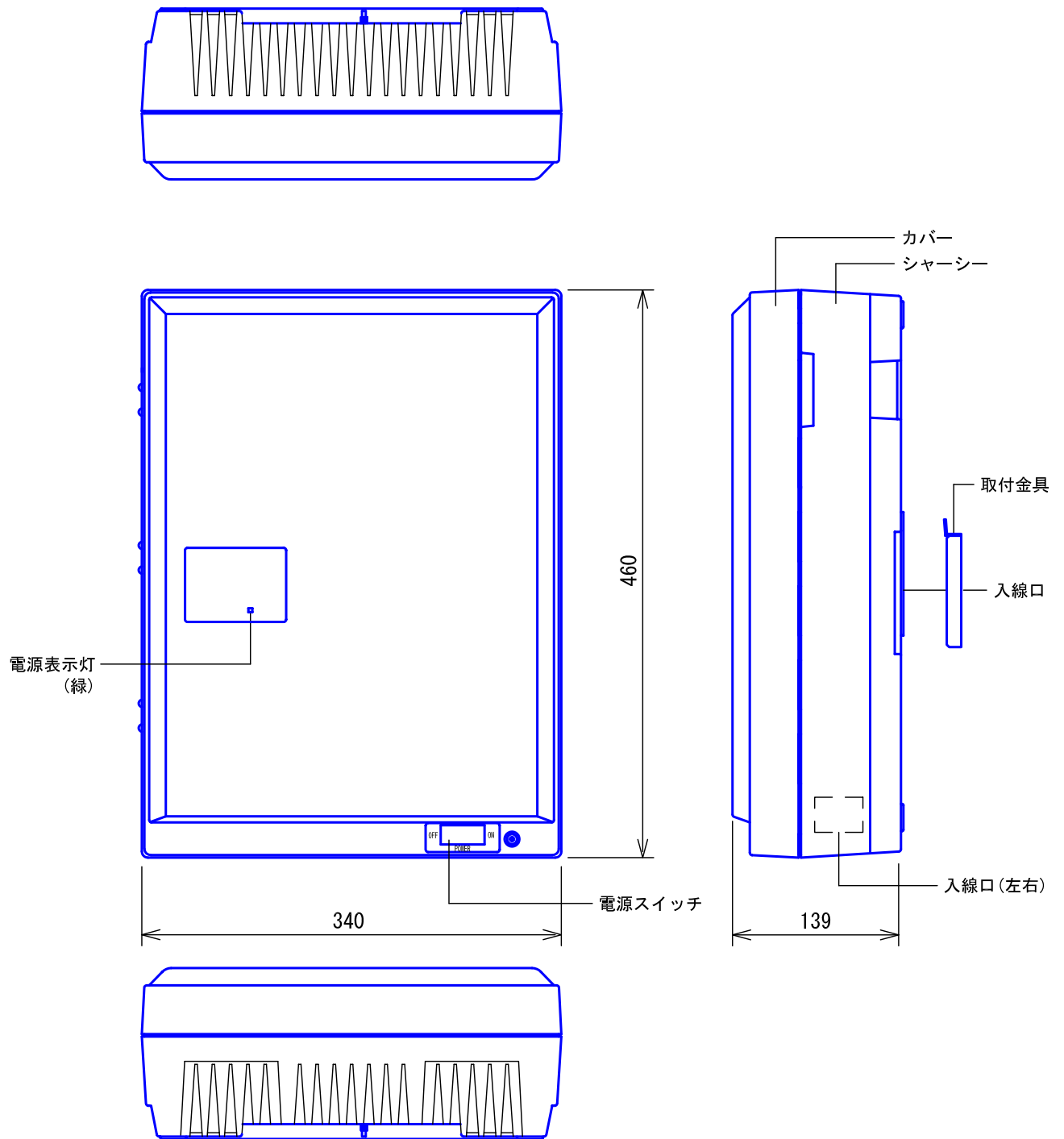
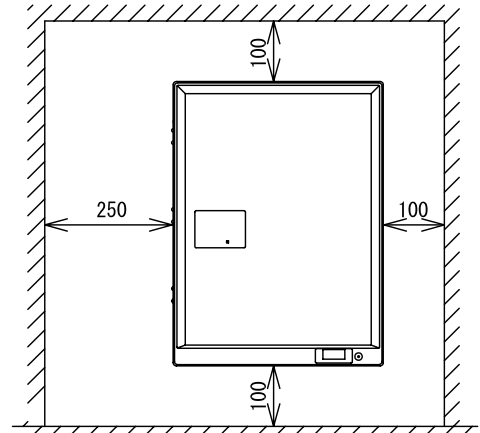
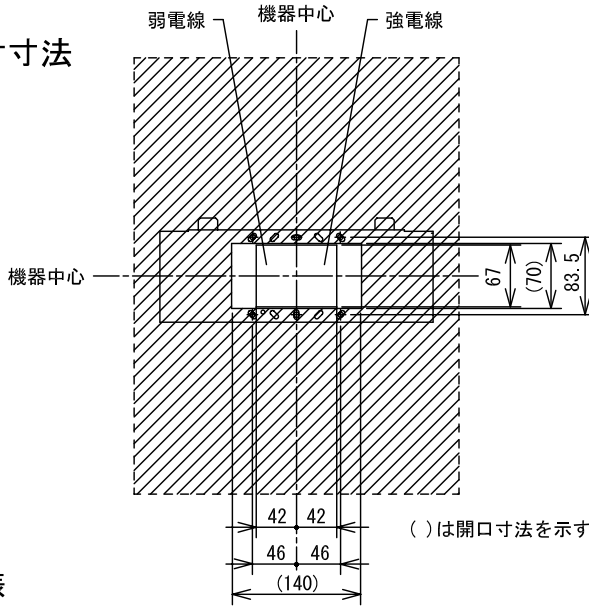


■外観図



品名	制御装置	図名	外観図		単位	mm	作成	2011年12月12日
品番	NFXV-3XA-DN	図番	N71903-1-7	頁	1/7	改訂	1	アイホン株式会社

● 取付寸法



※. 上下・左右に上記のスペースを確保のこと
(放熱・メンテナンス用)

■ 仕様

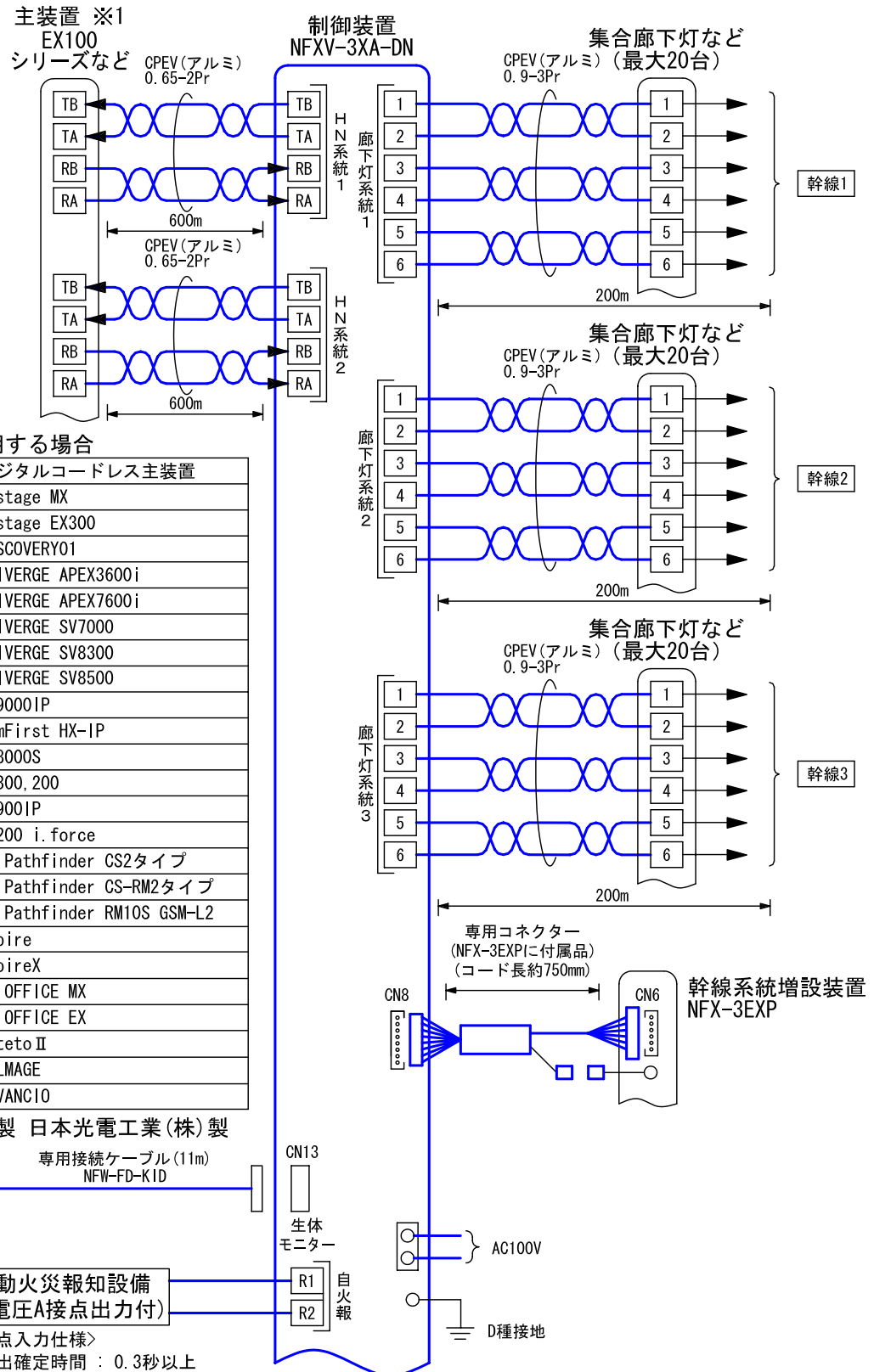
電源電圧	AC100V 50/60Hz	
消費電力	待受時204W 最大400W	
使用温度範囲	0~40°C	
使用湿度範囲	相対湿度最高値95% 年間平均75%未満	
許容線路抵抗値	制御装置—親機 2.9Ω (最遠距離50m)※ 制御装置—集合廊下灯 11.7Ω (最遠距離200m) 制御装置—ハンディナース主装置 68.2Ω (最遠距離600m)	
給電容量	制御装置—親機 DC36V 1.45A 制御装置—集合廊下灯 DC36V 4.6A	
通信方式	制御装置—親機(集合廊下灯・アダプター) 通信方式 π/4シフトQPSK 搬送周波数 1.2MHz 送信レベル -2dBm 搬送周波数 下り1.2MHz 上り4.0MHz(制御ch) 4.8MHz(通話ch1) 5.6MHz(通話ch2) 6.4MHz(通話ch3) 7.2MHz(通話ch4)	制御装置—ハンディナース主装置 通信方式 全二重通信方式 通信速度 192kbps 同期方式 コードバイオレーション方式 データ長 48bit
幹線系統数	3系統(廊下灯系統) 4系統(親機系統)	
通話路数	4通話路	
親機接続台数	最大15台(集中親機含む)	
集合廊下灯接続台数	最大60台(但し、1系統当り最大20台まで)	
子機接続台数	最大120台(但し、1系統当り最大40台まで)	
形状	壁取付型	
適合ボックス	JIS3個用スイッチボックス セパレーター付	
材質	自己消火性ABS樹脂	
色調	エッグホワイト(5Y9/0.2 近似マンセル値)	
質量	約7.0kg	

※. 電源アダプター追加により100mまで延長可能。

品名	制御装置	図名	取付寸法/仕様		単位	mm	作成	2011年12月12日
品番	NFXV-3XA-DN	図番	N71903-2-7	頁	2/7	改訂	1	アイホン株式会社

■ 接続図

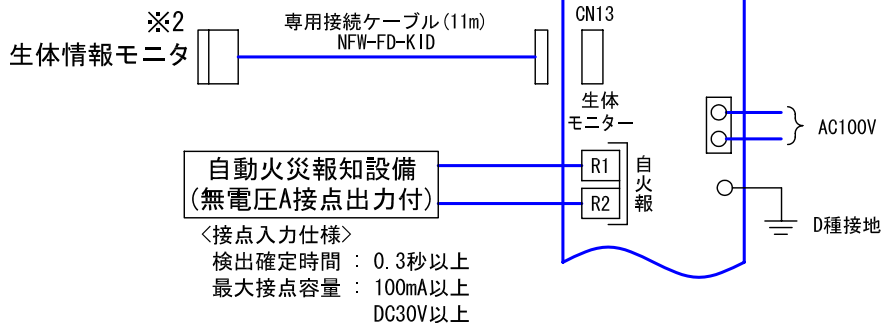
● 幹線系統、主装置、幹線系統増設装置との接続



※1. 他社製PBXを使用する場合

メーカー名	デジタルコードレス主装置
(株)OKI ネットワークス	IPstage MX
	IPstage EX300
	DISCOVERY01
日本電気(株)	UNIVERGE APEX3600i
	UNIVERGE APEX7600i
	UNIVERGE SV7000
	UNIVERGE SV8300
	UNIVERGE SV8500
(株)日立製作所	CX9000IP
	ComFirst HX-IP
	CX8000S
	MX300, 200
	MX900IP
富士通(株)	ES200 i.force
	IP Pathfinder CS2タイプ
	IP Pathfinder CS-RM2タイプ
NECインフロンティア(株)	Aspire
	AspireX
	パナソニックシステムネットワークス(株)
IP OFFICE EX	
岩崎通信機(株)	Acteto II
	TELMAGE
	LEVANCIO

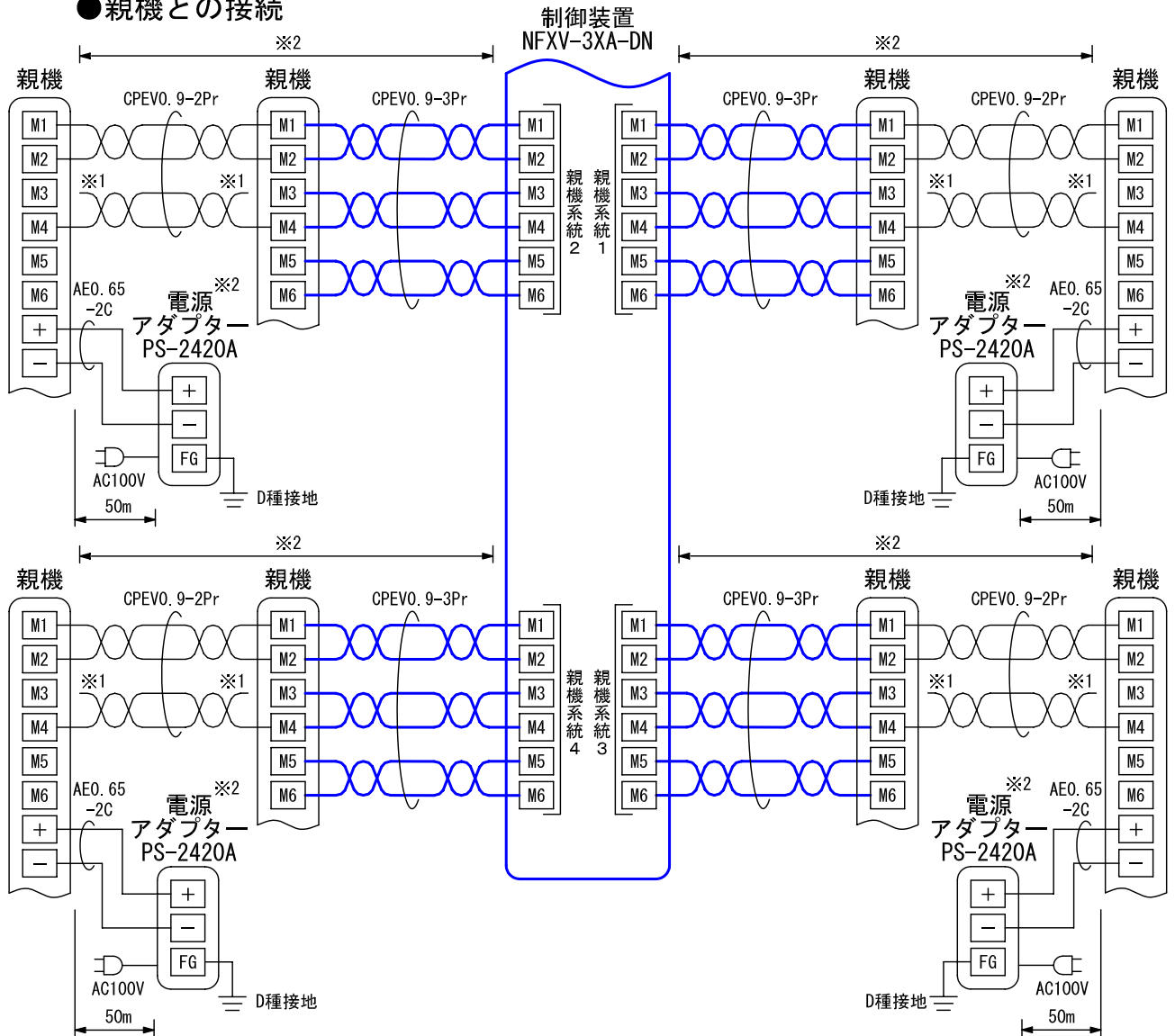
※2. フクダ電子(株)製 日本光電工業(株)製



品名	制御装置	図名	接続図	単位	mm	作成	2011年12月12日
品番	NFXV-3XA-DN	図番	N71903-3-7	頁	3/7	改訂	1

アイホン株式会社

●親機との接続



※1. 電源アダプターを設置する場合、制御装置からの電源ライン [M3], [M5], [M6] は接続しないこと。

※2.

接続台数	制御装置-親機間	
	50mまで	50~100m
1~4台	制御装置から電源供給可能	各親機に電源アダプターが必要
5~15台	4台は電源供給可能 5台以上の各親機に電源アダプターが必要	各親機に電源アダプターが必要

制御装置から電源供給する場合、制御装置と親機間の [M1] ~ [M6] を接続すること。

●親機IDを設定すること。

	親機接続台数	親機ID
ユニット1	4台	11, 12, 13, 14
ユニット2	2台	21, 22
ユニット3	2台	31, 32
ユニット4	2台	41, 42
ユニット5	1台	51
ユニット6	1台	61
ユニット7	1台	71
ユニット8	1台	81
集中	1台	91

<親機ID>

親機DIPスイッチの親機ユニット番号、ユニット内親機番号にて設定

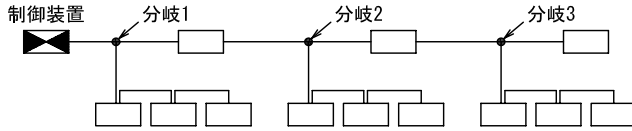
(例) 親機ユニット番号2 + ユニット内親機番号1 = 親機ID 21

品名	制御装置	図名	接続図	単位	mm	作成	2011年12月12日
品番	NFXV-3XA-DN	図番	N71903-4-7	頁	4/7	改訂	1

アイホン株式会社

■制約事項

- 親機幹線系統について
 - ・制御装置1台あたり親機は、最大15台。
 - ・制御装置から電源供給できる親機は4台。(親機系統1・2合わせて2台、親機系統3・4合わせて2台)
 - ・1系統あたりの分岐数は3分岐以内とする。
 - ・親機系統3,4使用時「分岐1」とみなす。



- D種接地工事をする事。
- CPEVツイストペアケーブルを使用すること。
幹線はCPEV (アルミ) ツイストペアケーブルを使用すること。
- 制御装置からの親機への配線、集合廊下灯への配線は、他社の機器と同一シースとせず単独配線とすること。

<1系統あたりの一斉放送を行う子機と天井スピーカ-の設置台数算出について>

計算方法

$$\text{一斉放送を行う子機台数} + (\text{一斉放送を行う天井スピーカ-台数} \times 2) \leq \boxed{40\text{台}}$$

以下

(例) 1系統あたり子機15台、天井スピーカ-10台を設置する場合

$$15\text{台} + (\text{天井スピーカ-}10\text{台} \times 2) = 35\text{台} \leq 40\text{台}$$

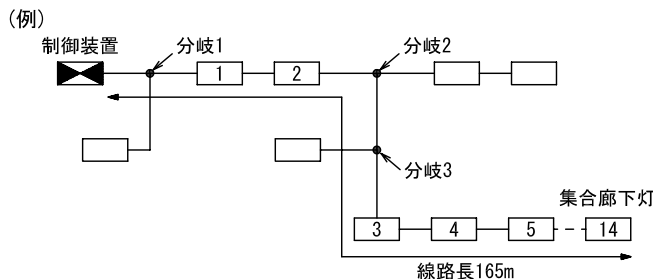
- 幹線系統を分岐する場合について
 - ・出力損失は37dB未満とする。
- 分岐数または廊下灯台数が多いときは出力損失を確認すること。
 - ・1系統あたり最大20台まで。
 - ・最遠長距離200m。総配線距離1000m。
 - ・1系統あたり3分岐以内とする。
 - ・廊下灯系統1, 2, 3には系統毎に2つずつ端子があり、それら2つ使用時「分岐1」とみなす。

計算方法

$$\textcircled{A} \text{線路損失} \quad \textcircled{B} \text{集合廊下灯損失} \quad \textcircled{C} \text{分岐損失}$$

$$\boxed{0.065\text{dB}} \times \text{○m} + \boxed{1.0\text{dB}} \times \text{○台} + \boxed{4.0\text{dB}} \times \text{○カ所} < \boxed{37\text{dB}}$$

(20台以下) 未満



集合廊下灯 (NO. 14) における出力損失

$$0.065\text{dB} \times 165\text{m} + 1.0\text{dB} \times 14\text{台} + 4.0\text{dB} \times 3\text{分岐} = 36.7\text{dB} < 37\text{dB}$$

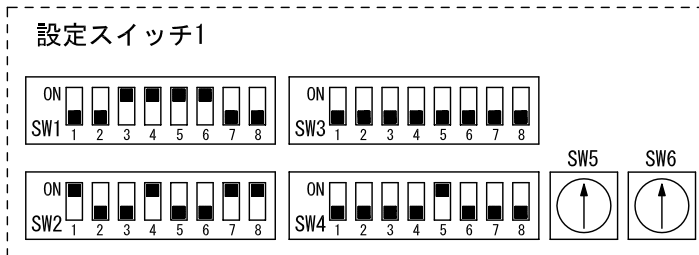
- 生体情報モニタと連動する場合、生体情報モニタメーカーと打合せをおこない、親機でのアラーム種別表示文字数を設定すること。

品名	制御装置	図名	制約事項		単位	mm	作成	2011年12月12日
品番	NFXV-3XA-DN	図番	N71903-5-7	頁	5/7	改訂	1	アイホン株式会社

■設定項目

スイッチ		機能	OFF	ON
設定 スイ ッチ 1	SW1	1 復旧方法 トイレコール	通話復旧	現場復旧
		2 復旧方法 バスコール	通話復旧	現場復旧
		3 復旧方法 オプションA	通話復旧	現場復旧
		4 復旧方法 オプションB	通話復旧	現場復旧
		5 復旧方法 点滴	通話復旧	現場復旧
		6 復旧方法 トイレ介助	通話復旧	現場復旧
		7 復旧方法 ナースコール	通話復旧	現場復旧
		8 復旧方法 コール	通話復旧	現場復旧
	SW2	1 呼出優先順位 オプションA	ナースコース相当	スタッフコール相当
		2 呼出優先順位 オプションB	ナースコース相当	スタッフコール相当
		4 夜間自動音量調節機能	無効	有効
		5 夜間勤務帯の定義	夜勤のみ	夜勤+準夜勤
		6 パニックオープン機能	無効	有効
		7 親機の感染情報表示	記号	文字
		8 PCナースポップアップの 感染情報表示	記号	文字
SW3	8 リセット方法	通常	完全	
SW5	電気錠・オートドア暗証番号 (10の桁)			
SW6	電気錠・オートドア暗証番号 (1の桁)			

- 未使用 設定スイッチ1 SW2-3, SW3-1~7, SW4-1~8



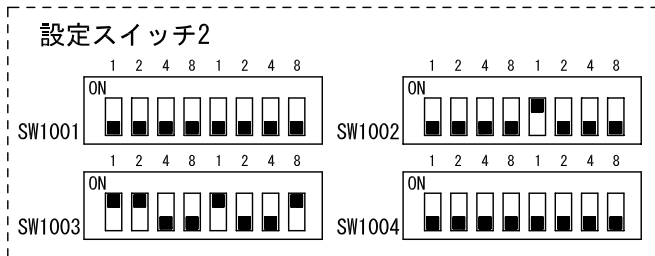
品名	制御装置	図名	設定項目		単位	mm	作成	2011年12月12日
品番	NFXV-3XA-DN	図番	N71903-6-7	頁	6/7	改訂	1	アイホン株式会社

■設定項目

スイッチ	機能	OFF/ON
設定スイッチ2	SW1001 1~8(左)	機種選択
	SW1002 1~8(左・右)	制御機番号(1~98)
	SW1003-1(左)	割込み応答切替 ※
		1:NEC・日立・岩崎通信機対応制御装置 2:富士通対応制御装置 3:アイホン・沖電気・ パナソニックシステムネットワークス (IP OFFICEシリーズ)対応制御装置 4:NECインフロンティア対応制御装置
		1~8(左): 10の位 1~8(右): 1の位 アイホン・沖電気・パナソニックシステムネットワークス 対応制御装置の場合設定不要
		OFF:呼出を1度停止/ON:呼出停止しない

- 未使用 設定スイッチ2 SW1001-1~8(右), SW1003-2, 4, 8(左), 1~8(右), SW1004-1~8(左・右)

※. 富士通対応制御装置の場合はOFF固定



品名	制御装置	図名	設定項目	単位	mm	作成	2011年12月12日	
品番	NFXV-3XA-DN	図番	N71903-7-7	頁	7/7	改訂	1	
							アイホン株式会社	